

合同CO-O P 共済キャンペーン研修会》

日時：2014年8月29日（金） 午前9時～午後16時50分

場所：青森市「ラ・プラス青い森」

講師：大嶋 利佳氏(午前), 櫻本 智恵美氏(午後)

・今年度のコープ共済の加入推進の研修会が県庁消費生協・県民生協・コープあおもりの3生協合同で行われました。

・開催目的は共済をおすすめしやすい「環境づくり」とおすすめのための「知識」の習得をめざして、自信をもって元気に明るくおすすめできるようにすることです。



<講演する大嶋利佳 氏>

・午前中は店長・副店長約20名を対象のマネジメント研修で、大嶋利佳氏が上司の立場として、部下の指導法について話されました。「病める」部下を減らし、そうすることで「辞める」部下を減らすための、良いほめ方・悪いほめ方、良い叱り方・悪い叱り方、などを具体的な事例を挙げて説明しました。

・午前の最後に、講演を聞いてグループごとの決意表明をして終了しました。

午後は共済に関わる約120名が参加し、始めにオリエンテーション・表彰制度についての説明があり、その後 ①講師：櫻本智恵美氏の「コープ共済に恋をして」と題して講演を受けて、②櫻本流のロープレ、③各店長の決意表明そして④まとめ、という順に研修が進みました。

講演はコープ共済の良さを引き出す方法、おすすめするにあたって組合員さんへの対応について、目線に気をつけることや人飛ばしをしないこと、組合員さんの状況は日々変わっていることなどを重点に話されました。

櫻本流ロープレはグループ内で行われ、櫻本氏が質問への回答や、組合員さんと相対する際の切り口の話法やアドバイスをしながらグループを回りました。

また、コープ共済を勧めるために「コープ共済の良いところ探し」をし、給付が早い、告知が緩やか、職員が窓口で対応が早い、加入が増えれば制度がよくなるなど数多くあげられ

ました。最後に、県連小池専務理事が一日のまとめとして「楽しく仕事をするために、自分自身で何をするか考えてみよう」と結び、研修が終了しました。



< (右) ロープレの様子とグループ発表